家庭数配付

千代小だより

５月号　第２号
令和７年４月３０日

教育立市のまち 河内長野

http://www.kawachinagano.ed.jp/chiyosho/

新緑の季節となりました。新年度が始まり、早くも３週間が経ちました。１年生は、学校にもずいぶん慣れ、できることがどんどん増えています。２年生から６年生も、１つ学年が進級して、気持ちも新たにがんばろうとしている姿がいろいろなところで見られます。

また、４月には家庭訪問もあり、保護者のみなさまには、お時間のご都合をつけていただきありがとうございました。

今、ゴールデンウィークが始まっています。後半には４連休があり、子どもたちも楽しみにしているかと思います。有意義に過ごしてください。そして、連休明けも元気に登校できますよう、よろしくお願いします。

◎全国学力・学習状況調査＋すくすくテスト

４月１７日（木）に６年生で全国学力・学習状況調査を実施しました。内容は国語、算数、理科、生活の諸側面等に関するオンライン調査です。調査の目的は義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る、等です。調査結果は２学期になります。

また、４月２１日（月）に５・６年生で「すくすくテスト」も行いました。このテストは大阪府の取り組みで、各教科の学力に加え、ことばの力や文章や情報を読み取り考える力、様々な情報を活用する力を見るためのものです。５年生は国語算数、理科、わくわく問題（教科横断問題)、アンケートを行いました。６年生もわくわく問題とアンケートを行いました。

◎５月２３日（金）ＰＴＡ総会に向けて

今年度のＰＴＡ総会が５月２３日に行われます。それに伴い、後日テトル（tetoru）にて総会資料をデータ配付します。ご確認ください。紙による配付が必要な方は、連絡帳等を通じてご連絡ください。

総会後、学級委員総会を開催します。学級委員に選出された方は参加をお願いします。

◎学校⇔家庭の連絡についてのお願い

学校を欠席したり遅刻したりする場合、テトル（tetoru）やお電話で連絡を入れていただきありがとうございます。朝、出欠状況についてはできるだけ早く把握に努めています。ご連絡なくお子さまが登校していない場合は、確認のお電話をさせていただきます。お忙しいとは存じますが、学校からの着信がありましたら、折り返しお電話いただき、お子さまの様子を聞かせていただきたく存じます。よろしくお願いいたします。

４月のチヨスゴ（チヨダのスゴイとこ）

○毎日の体操で体幹を鍛えて、よい姿勢に！！「１分間体操」

毎日、２時間目が始める前に体操しています。

係が前に立って、説明したり、見本をみせたり…。

「今日も１日、がんばるぞ！」「オー！！」

○集中して学習しています。

先生と一緒にみんなで文を読んでいました。

じっくり話を聞いています。

集中力！すごい！さすが６年生！

○なかよし学級のみんなの時間

新しい先生の紹介中です。

クイズ大会が盛り上がっていました。

なかよしの学年目標は『やってみよう！！』

１年生、はじめての給食です。

おいしく食べて

楽しく過ごしてくださいね！！

5月 行事予定

日	曜	主要行事	保健行事	下校時刻
1	木	つばみの会《4年》		12年 2:50 3456年 3:40
2	金	校区たんけん《3年》		12年 2:50 3456年 3:40
3	土	憲法記念日		
4	日	みどりの日		
5	月	こどもの日		
6	火	振替休日		
7	水	【通常5h】 地区児童会	検尿二次	全学年2:30
8	木	つばみの会《1年》	視力精検《56年》	12年 2:50 3456年 3:40
9	金	スポーツテスト《345年》		12年 2:50 3456年 3:40
10	土			
11	日			
12	月	スポーツテスト予備日 6限 ぐんぐん①《3年》		123年2:50 456年3:40
13	火	大阪・関西万博《3年》	視力精検《12年》	1年2:50 他3:40
14	水	【通常5h】 大阪・関西万博《1年》	視力精検《34年》	全学年2:50
15	木	つばみの会《2年》 校外学習《4年》【大阪城】		12年 2:50 3456年 3:40
16	金	芸術鑑賞《3限：146年》 《5限：235年》		12年 2:50 3456年 3:40
17	土			
18	日			
19	月	大阪・関西万博《2年》 6限 ぐんぐん②《3年》		13年2:50 2456年3:40
20	火	2限 避難訓練（火災） プール清掃《6年》		1年2:50 他3:40
21	水	【通常5h】	検尿予備日	全学年2:50
22	木	**【B校時】** プール清掃予備日		12年 2:20 3456年 3:10
23	金	【通常5h】 PTA総会（15:00~）		全学年2:50
24	土			
25	日			
26	月		内科健診①	123年2:50 456年3:40
27	火		内科健診②	1年2:50 他3:40
28	水	【通常6h】 臨海学校説明会《5年》	10:30 眼科検診 13:30耳鼻科検診	123年2:50 456年3:40
29	木	つばみの会《3年》 2限 避難訓練（火災）予備日		12年 2:50 3456年 3:40
30	金	校外学習《4年》予備日		12年 2:50 3456年 3:40
31	土			

６月の主な行事

２日（月）456 年クラブ
　　3 年ぐんぐん
３日（火）心臓検診二次
４日（水）委員会
　　4 年ぐんぐん
６日（金）交通安全教室
９日（月）3 年ぐんぐん
１２日（木）水泳指導開始
１２日（木）4 年校外学習
１３日（金）臨海学校①
１４日（土）臨海学校②
　　土曜参観
１６日（月）代休
１８日（水）6 年校外学習
２３日（月）3 年ぐんぐん
２５日（水）委員会
　　4 年ぐんぐん

※今年度は土曜参観と５年生の臨海学校の日程が重なってしまいました。
　５年生の代替の参観はありません。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

校長室だより

私は新年度、とてもうれしい気持ちになるので好きです。というのは、どの子どもも「がんばろう」という気持ちで学校生活を送ることができているからです。新しい先生、新しい教室、新しい友達、そして新しい学習になり、不安とともに自分に対する期待が大きく膨らんでいるように感じています。感覚的にはすべての子どもがそんな気持ちがあると思わせてくれる表情や態度をしてくれています。

そしてこのがんばる気持ちが続かないのもまた子どもの特徴です。教職員はこのがんばりがずっと続けられるようにあの手、この手をつかって授業や生活を送っています。このがんばりとほぼ直結しているのが「生活リズムが整っているかどうか」です。遅刻が多かったり、欠席が多かったりする子どもはどうしてもがんばりの継続がむずかしくなります。だから子ども自身にも生活リズムを整えることを意識してほしいと話をしました。もちろん、リズムを作るのは私たち大人の責任だと思っています。

子どもに振り回されてしまう・・・

正しい親子関係を築く！と簡単に言いますが、なかなかむずかしいです。ある保護者の方が、「子どもがこう言っているから、〇〇のようにしてほしい」と学校に相談をくれました。また別の保護者の方からも「子どもがこう言っているから△△のようにしました」や「子どもが暴れるので言うとおりにしました」とお話をしてくれました。このように「子どもが言うから」のみで親が右往左往してしまう状況のことを“子どもに振り回されてしまう”と表現しています。もちろん、子どもの言うことに耳を傾けること、しっかり聴くことはとても大切なことです。しかし、その子どもの声だけで親が動いてしまうと、「言ったらなんでもしてくれる」と子どもは間違った学習をしてしまうことになります。だから、子どもの意見を聞きつつ親としての考えや思いを伝えながら、親が主導権を握って進めていく必要があります。例えば、子どもが「おもちゃを買って」と言っても親としては一旦、考えてから買うはずです。おもちゃを与えすぎてはいないか、ここでお金を使ってしまったら生活できなくなるのではないか、など大人が考えて結論を出すはずです。親が主導権を握っています。生活リズムを整えることやスマホやゲームを制限することはこれに似ていると思います。親が子どものために主導権を握って判断する必要があります。これを意識することが正しい親子関係を築くことになると考えています。

子どもにとっての「やさしさ」「きびしさ」とは

子どもが宿題プリントを学校に忘れたとき、学校に取りに来る保護者の方がおられます。宿題をきちんとさせようという思いでご足労いただきありがたいなと思います。一方で子どもはその時何を考えているのかな？と思っています。子どもが「どうしても取りに行きたい」と伝えてきたのなら良いのですが、親から「宿題取りに行くよ」と言われて来たのであれば、子どもは何も考えていないのではないかと少し不安になります。忘れたと気づいたときに「子どもにどうするかを考えさせること」が大切で、本当のやさしさだと思っています。

さて、あるサッカーのコーチをしていた方が言っていた言葉です。

「本当のきびしさとは選手に何も教えないことです」。

その方は、サッカー選手として大きく成長していくためには「自分で気づき、考え、乗り越えていくことに意味がある」とおっしゃられていました。先生たちも「きびしい先生」「やさしい先生」と言われることがあります。きびしい、やさしいはその人のとらえ方です。一番重要なのは、目の前の子どもたちにとって何をしてあげるのか？どんな指導や支援をしてあげるのかを考えることだと思っています。子育ても同じで、子どもたちにとって今、何を大切にしなければならないかを考えていくことが重要だと思っています。